

1. 教育計画

健康支援と社会保障制度

分野	専門基礎分野 健康支援と社会保障制度	科目名	健康論
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	1 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 半谷 みゆき (14 時間)		
講師の実務経験	看護師として星ヶ丘病院に 4 年、星総合病院に 6 年		
学習目標	「健康」に対する自己及び他者の思いを知り、「健康」を守る意義について考えることができる		
成績評価方法	筆記試験、成果物の内容、学習態度		
使用テキスト	健康格差対策の進め方 効果をもたらす 5 つの視点 (医学書院)		
参考文献	健康日本 21 (第二次) 他		
履修上の留意	提出物は期限を厳守すること。		
講師からの メッセージ	これまでに自分の健康について、意識して考えたことはありますか。看護を学ぶ学生が、自身の健康を考え、それに対する保健行動をどのように行うのかは、今後の健康づくりのキーポイントになります。自分の健康を考えることを入り口として健康について様々な視点から考えていきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	健康の概念	健康とは何か 健康の定義 健康に影響するものと健康が影響するもの 健康状態を理解する	講義	
2	2	健康を考える	自己にとっての健康 他者にとっての健康	講義	
3	2	健康格差	健康格差とは 健康格差対策とは	講義	
4	2	健康格差対策	健康格差対策について考えよう	演習	
5	2	健康格差対策	健康格差対策プレゼンテーション	演習	
6	2	健康格差対策	健康格差対策プレゼンテーション	演習	
7	2	健康をつくる	健康管理に必要な行動とは 人とのつながりが健康をつくる	講義	
8	2	評価	筆記試験		